

第42回 契約・調達管理会議
議事要旨

1 開催日時

令和7年9月12日（金曜日）

2 開催方法

書面開催

3 出席者

（１） 委員（敬称略、五十音順、○委員長）

○鶴川 正樹	鶴川公認会計士事務所／公認会計士
板倉 広泰	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営 本部総務部シニアマネージャー
金谷 晃臣	東京都スポーツ推進本部国際スポーツ事業部事業調整第二課長
清水 俊二郎	東京都スポーツ推進本部事業調整担当部長
滝口 広子	北浜法律事務所・外国法共同事業／弁護士
灘野 邦敏	一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会
藤川 太郎	一般財団法人全日本ろうあ連盟

（２）事務局

東京都スポーツ推進本部

4 要旨

（１）議事

ア 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 開閉会式計画実施運営委託【資料1】

第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技動画配信業務委託【資料2】

<説明・確認>

・ 案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。

（ア）令和7年4月に契約締結した「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 開閉会式計画実施運営委託」案件について、当初計画では、福島サテライト会場の選手団等に対して、東京体育館でのコンテンツを楽しむことができるよう、低コストで配信することを仕様で定め契約を締結した。その後、開会式の映像中継に関し、メディアの大会への関心が高いことが見込まれるようになったが、開会式会場はメ

メディア等へ提供可能なスペースが十分確保できないことから、メディアより主催者からのテレビ番組制作に使用できる映像提供の要望があった。このため、当初計画を変更し、開会式について、都民をはじめとする多くの方々にも情報発信ができるよう、放送に使用できる映像素材制作を仕様に追加し、当初の契約金額 704 百万円を 738 百万円に変更する。

(イ) 令和 7 年 4 月に契約締結した「第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025 競技動画配信業務委託」案件について、閉会式の映像中継に関し、メディアの大会への関心が高いことが見込まれるようになったが、閉会式会場はメディア等へ提供可能なスペースが十分確保できないことから、メディアより主催者からのテレビ番組制作に使用できる映像提供の要望があった。このため、当初計画を変更し、閉会式について、すでに東京体育館で卓球競技の動画配信を行っていることを活かし、都民をはじめとする多くの方々にも情報発信ができるよう、テレビ番組制作に使用できる映像素材制作を仕様に追加し、当初の契約金額 212 百万円を 241 百万円に変更する。

(ウ) いずれの案件も、同一性や入札時の競争性を損なうものではないことを確認の上、契約変更を行う。

<質疑・意見など>

灘 野：契約変更部分の競争性についてどのように妥当性を確認したのか。

担当者：現契約時の単価と今回の見積単価が同程度であることから、妥当性を確認している。

滝 口：どの程度の数のメディアから映像提供の要望があったのか。

担当者：開会式・閉会式ともに、複数の局から報道で使いたいとの意向があった。

鵜 川：東京体育館にはメディア向けのスペースがないのか。

担当者：スペースが限られているため、主催者側で素材を提供する必要がある。

(2) 付議結果

・異議なしとして契約手続きを進める。